

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-87
補助事業名 平成24年度 自動車に係わる国際標準化補助事業
補助事業者名 公益社団法人自動車技術会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

① 二輪自動車に係わる国際標準化推進事業（幹事国）

TC22/SC22及びSC23国際会議に出席し、現在進めている「排ガス試験法」、「燃費測定試験法」、「エンジンネット出力試験法」に関するISO規格策定の推進を図る。

② 自動車に関する国際標準化推進事業

自動車の国際標準化の中で日本が積極的に参加しているTC22/SC3/WG1、WG6及びWG17の国際会議に継続的に専門家を派遣し、日本の提案を規格に反映していく。

(2) 実施内容

① 二輪自動車に係わる国際標準化推進事業（幹事国）

モータサイクル&モペットに関する標準化会議（6月、12月）に出席し、SC22/WG17、SC23/WG1の議長国として主導的に会議を運営した。本WGでは、排出ガスの規制に関わる試験方法の規格開発を推進し、エンジンネット出力試験法、モペットの排ガスおよび燃料消費率測定方法のIS規格を計5本発行を達成した他、排出ガス燃料消費率測定方法、モード走行時の総走行抵抗検証法に関する新規作業項目提案（NWIP）を行った。



TC22/SC22/WG17 & TC22/SC23/WG1会議（6月、イタリア）



TC22/SC22/WG17 & TC22/SC23/WG1会議（12月、中国・上海）

② 自動車に関する国際標準化推進事業（URL）

自動車に搭載されている電子機器間の通信に関する国際標準化会議に出席し、規格開発に参加した。通信プロトコル標準化についてはISO/TC22/SC3/WG1、通信コネクタについてはSC3/WG6及びSC3/WG17にて進められており、それぞれ対応する国内審議委員会より専門家を派遣し、日本の提案を提出・説明し、規格開発に日本の意見を反映させた。



TC22/SC3/WG17会議（6月、フランス）



TC22/SC3/WG1会議会場前（10月、ドイツ）

2 予想される事業実施効果

二輪自動車、四輪自動車いずれの事業も車両の排気ガスコントロールや燃費向上に係わる国際規格開発の推進に取り組むものであり、規格制定には一般に数年を要するものの、世界的な温暖化対策に貢献する事業である。また、規格開発に参加し日本の意見を提出することで国際規格が日本の産業界にとって不利なものとならないようにすることができる。

3 本事業により作成した印刷物等

[国際標準化会議出席報告書 55th ISO-TC22-SC22-WG17 & 47th ISO-TC22-SC23-WG1](#)

[国際標準化会議出席報告書 56th ISO-TC22-SC22-WG17 & 48th ISO-TC22-SC23-WG1](#)

[国際標準化会議出席報告書 第91回ISO-TC22-SC3-WG1](#)

[国際標準化会議出席報告書 第92回ISO-TC22-SC3-WG1](#)

[国際標準化会議出席報告書ISO-TC22-SC3-WG6](#)

[国際標準化会議出席報告書 8th ISO-SC3-WG17](#)

[国際標準化会議出席報告書 9th ISO-SC3-WG17](#)

JASO D805_最終原案(E)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益社団法人自動車技術会 (コウエキシャダシホウジソジドウシャギジュツカイ)

住 所 : 〒102-0076

東京都千代田区五番町10-2

代 表 者 : 会長 山下 光彦 (ヤマシタ ミツヒコ)

担当部署 : 規格 (自動車) 課 (キカク (ジドウシャ) カ)

担当者名 : 主事補 土肥 慎一郎 (ドイ シンイチロウ)

電話番号 : 03-3262-8216

F A X : 03-3262-2204

E-mail : kikaku@jsae.or.jp

U R L : <http://www.jsae.or.jp/>